

演奏者と聴衆をつなぐ 交流メッセージ・カード

- 心に残った団体や頑張った団体などへのメッセージ・感想をおよせください。
- 記入したカードは入口受付の箱へ投函してください。
- そのまま各団体へ届けますので、カードは1枚につき1団体をお願いします。
- 用紙は受付にも多数用意してあります。より多くの団体へ心のこもったメッセージを！

県央吹奏楽連盟

宛 先

()番

学校のみなさんへ

メッセージ(1枚につき1団体をお願いします)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

From

学校

より

※メッセージカードの趣旨から、お互い記名して交流しましょう。

演奏者と聴衆をつなぐ 交流メッセージ・カード

- 心に残った団体や頑張った団体などへのメッセージ・感想をおよせください。
- 記入したカードは入口受付の箱へ投函してください。
- そのまま各団体へ届けますので、カードは1枚につき1団体をお願いします。
- 用紙は受付にも多数用意してあります。より多くの団体へ心のこもったメッセージを！

県央吹奏楽連盟

宛 先

()番

学校のみなさんへ

メッセージ(1枚につき1団体をお願いします)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

From

学校

より

※メッセージカードの趣旨から、お互い記名して交流しましょう。

2006年度 第7回 県央吹奏楽フェスティバル ～諸注意およびお願い～

■はじめに

これまで県央支部内の主に中学・高校の多数の参加校にて毎年行われてきた「吹奏楽フェスティバル」ですが、うれしいことに年々参加団体数が増えています。また、県央においては高校間の交流が盛んであることから、今回より前半を中学校部門、後半を高校部門とし、高校部門については高校生の手による企画運営を実施することとしました。「県央吹奏楽フェスティバル」は、その前身である「北相地区吹奏楽フェスティバル」の時代、高校生によって運営されていた経緯があります。県央高校部長会も約30年の歴史を持っており、今回県央吹奏楽連盟から正式に高校部門の運営・検討の委嘱を受けました。具体的な改善点は、下記の通りです。

- ◇中学校部門と高校部門にわけて開催する。(各部門とも見学は自由、交流を推奨します。)
- ◇高校部門の企画・運営は高校生(県央高校部長会)が中心となて行う。
- ◇フェスティバル運営のための補助役員の割り当ては、高校部長会で調整を行い、全高校生で協力して会を運営する。
- ◇司会進行については、高校部長会が中心となて行う。

また、昨年に引き続きメッセージカード(この用紙の裏)での交流も実施します。
◇メッセージカード…プログラムに挟み込んだカードに観客の皆さんに演奏団体に応援メッセージを書いていただくようにしました。
(メッセージカードは受付にも置いてあります。記入希望分ご自由にお持ち下さい。記入済のカードは受付の投入箱までお願いします。各団体ごとにまとめ、事務局にて届けます。)

■場内での注意事項・お願い

- ①演奏中の私語は、厳に慎んでください。
- ②演奏中のホールの出入りは禁止します。
- ③**ホール内での飲食は、チューインガム等も含めて一切禁止**します。
- ④大ホール内ロビーでの飲食は、後始末をきちんとしてください。
※なお、**大ホール外の「共通ロビー」での飲食は、他エリアの施設利用者の妨げとなりますので、ご遠慮下さい。**
- ⑤**録音・写真撮影は、ビデオ撮影も含めて一切禁止**となっています。
- ⑥時報付きデジタル時計、キーホルダーや根付けの鈴等の持ち込みは要注意。
※携帯電話(メールの閲覧等、液晶画面の操作も禁止)等は、電源を切るなどの処置をしてください。
- ⑦持ち物での座席の確保は、他の人の迷惑になるので絶対にしないでください。
- ⑧膝に乗せて鑑賞できる大きさ以外の楽器はホール内に持ち込まないでください。
- ⑨鑑賞マナーの悪い場合は、係員が退館させる場合があります。
- ⑩満席の場合は入場を制限いたします。場内係の指示に従って行動してください。

以上、フェスティバルを円滑に推進するための重要なお願いです。
この大会は、各校の顧問教諭による「役員」および高校生による「補助役員」の、ボランティアスタッフにより運営されています。聴衆を含めた参加者全員が協力しあって、趣旨に添ったより良い交流の場となるよう、重ねてご協力お願いします。

県央吹奏楽連盟

2006年度 第7回 県央吹奏楽フェスティバル ～諸注意およびお願い～

■はじめに

これまで県央支部内の主に中学・高校の多数の参加校にて毎年行われてきた「吹奏楽フェスティバル」ですが、うれしいことに年々参加団体数が増えています。また、県央においては高校間の交流が盛んであることから、今回より前半を中学校部門、後半を高校部門とし、高校部門については高校生の手による企画運営を実施することとしました。「県央吹奏楽フェスティバル」は、その前身である「北相地区吹奏楽フェスティバル」の時代、高校生によって運営されていた経緯があります。県央高校部長会も約30年の歴史を持っており、今回県央吹奏楽連盟から正式に高校部門の運営・検討の委嘱を受けました。具体的な改善点は、下記の通りです。

- ◇中学校部門と高校部門にわけて開催する。(各部門とも見学は自由、交流を推奨します。)
- ◇高校部門の企画・運営は高校生(県央高校部長会)が中心となて行う。
- ◇フェスティバル運営のための補助役員の割り当ては、高校部長会で調整を行い、全高校生で協力して会を運営する。
- ◇司会進行については、高校部長会が中心となて行う。

また、昨年に引き続きメッセージカード(この用紙の裏)での交流も実施します。
◇メッセージカード…プログラムに挟み込んだカードに観客の皆さんに演奏団体に応援メッセージを書いていただくようにしました。
(メッセージカードは受付にも置いてあります。記入希望分ご自由にお持ち下さい。記入済のカードは受付の投入箱までお願いします。各団体ごとにまとめ、事務局にて届けます。)

■場内での注意事項・お願い

- ①演奏中の私語は、厳に慎んでください。
- ②演奏中のホールの出入りは禁止します。
- ③**ホール内での飲食は、チューインガム等も含めて一切禁止**します。
- ④大ホール内ロビーでの飲食は、後始末をきちんとしてください。
※なお、**大ホール外の「共通ロビー」での飲食は、他エリアの施設利用者の妨げとなりますので、ご遠慮下さい。**
- ⑤**録音・写真撮影は、ビデオ撮影も含めて一切禁止**となっています。
- ⑥時報付きデジタル時計、キーホルダーや根付けの鈴等の持ち込みは要注意。
※携帯電話(メールの閲覧等、液晶画面の操作も禁止)等は、電源を切るなどの処置をしてください。
- ⑦持ち物での座席の確保は、他の人の迷惑になるので絶対にしないでください。
- ⑧膝に乗せて鑑賞できる大きさ以外の楽器はホール内に持ち込まないでください。
- ⑨鑑賞マナーの悪い場合は、係員が退館させる場合があります。
- ⑩満席の場合は入場を制限いたします。場内係の指示に従って行動してください。

以上、フェスティバルを円滑に推進するための重要なお願いです。
この大会は、各校の顧問教諭による「役員」および高校生による「補助役員」の、ボランティアスタッフにより運営されています。聴衆を含めた参加者全員が協力しあって、趣旨に添ったより良い交流の場となるよう、重ねてご協力お願いします。

県央吹奏楽連盟